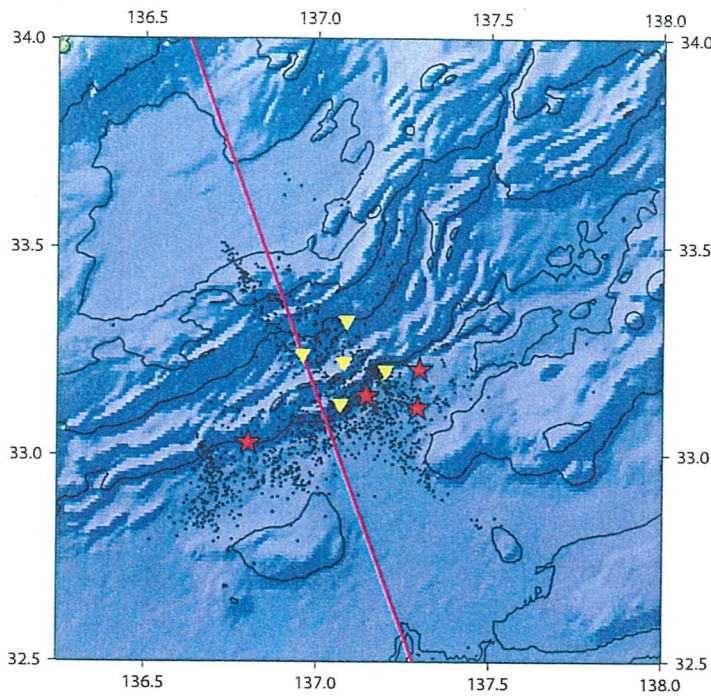
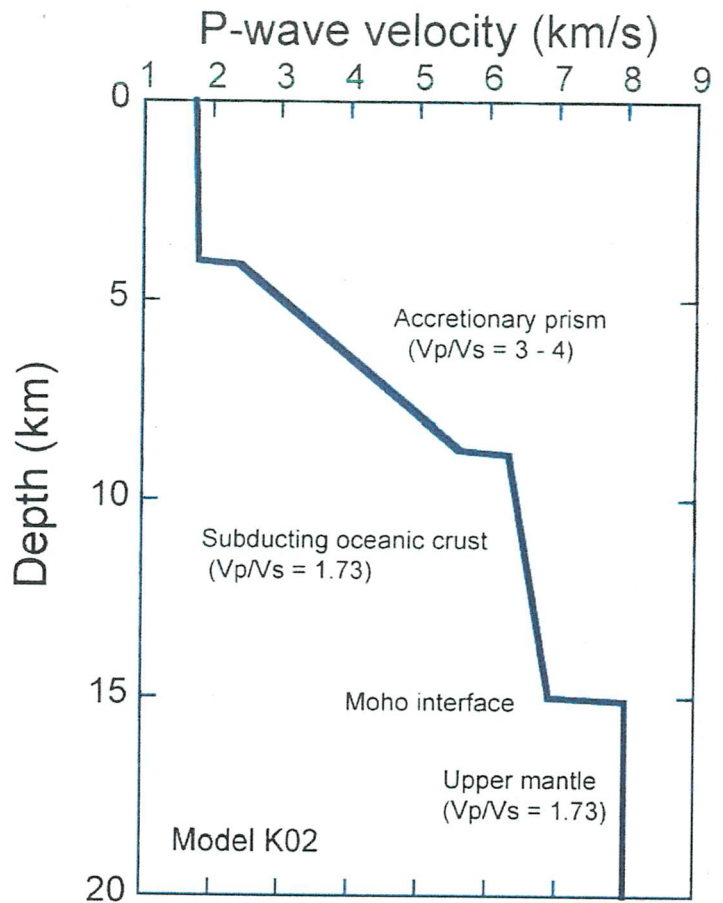


人工地震探査による速度構造と余震分布

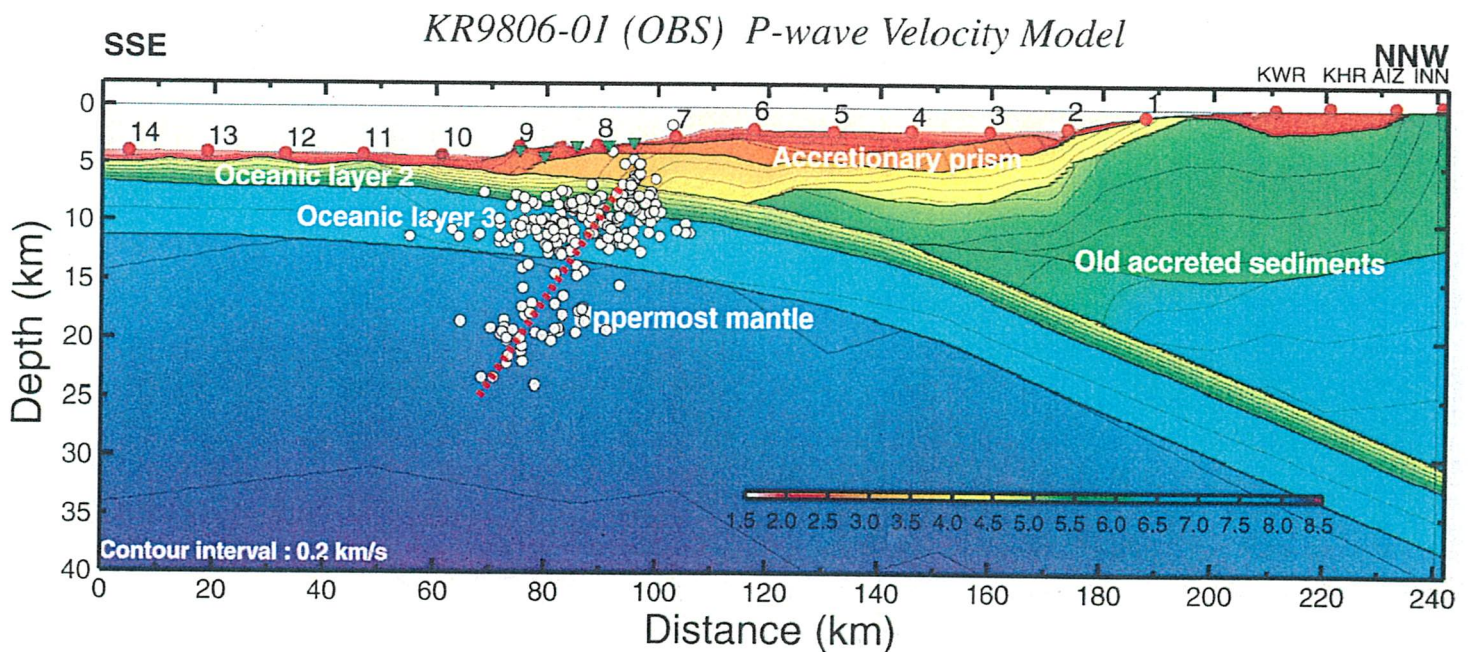
「新世紀重点研究創世プラン（東南海・南海地震に関する調査研究）」による



— : 人工地震探査測線、▼ : 海底地震計、
★ : 本震と主な余震



震源決定に用いた速度構造



人工地震探査による速度構造断面 (Nakanishi et al., 2002,) と震源分布 (海底地震計) 9月8日17時~23時57分 (最大余震発生まで)。水平精度1km以下、深さ精度3km以下のもの。縦横比は2:1であるため、図の波線の傾斜は約30度である。

